

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																							
新潟デザイン専門学校	昭51年4月1日	加藤 一人	〒950-00932 新潟県新潟市中央区長潟2-1-4 (電話) 025-287-3383																							
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																							
学校法人 国際総合学園	平成7年3月24日	池田 弘	〒950-8063 新潟県新潟市中央区古町通二番町541番地 (電話) 03-6734-2939																							
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																						
文化・教養	文化・教養専門課程	イラストレーション科	平成14年文部科学省告示第十九号	-																						
学科の目的	イラストレーション制作の様々な表現方法や技術を習得し、広告デザイン・グラフィックデザイン・似顔絵など様々な分野に関わる専門的な知識・能力を身に付け、その知識に基づく実習を通して実務に関する実践的な技術・技能を身に付けることを目的とする。デザイン・クリエイティブ業界の多くの企業や団体と連携し即戦力となる人材育成を行い、また、多くのデザイナー・クリエイターの育成により業界の発展に寄与することを目的とする。																									
認定年月日	平成28年2月19日																									
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技																				
2年	1976時間	154時間	0時間	1822時間	0時間	0時間																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																					
80人	63	1	4	13	17																					
学期制度	■前期:4月1日～8月31日 ■後期:9月1日～3月31日	成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 ■評価基準:A・B・C・Dの4種																						
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月30日～8月25日 ■冬季:12月16日～1月5日 ■学年末:2月24日～3月31日	卒業・進級条件		・出席率80%以上 ・授業課題の提出 ・卒業制作、修了制作の提出 ・学費完納																						
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 早期の保護者へ交えた対応 個別面談、個別作品指導 希望制のスクールカウンセリング制度あり	課外活動		■課外活動の種類 ・ボランティア ・学園祭等イベントの実行委員会等 ・企業インターンシップ ■サークル活動: 有																						
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(平成30年度卒業生) デザイン系企業(広告・印刷業界・イベントプランニング) ■就職指導内容 就職活動の仕方、企業研究等、就職実務授業で実施 就職研修においてビジネスマナーや履歴書添削 個別面談、三者面談の実施 ■卒業者数 : 46 人 ■就職希望者数 : 38 人 ■就職者数 : 35 人 ■就職率 : 92.1 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 82.6 % ■その他 ・進学者数: 8人 ・独自活動: 3人 (平成30年度卒業生に関する令和1年5月1日時点の情報)	主な学修成果(資格・検定等)※3		■国家資格・検定/その他(民間検定等) (平成30年度卒業生に関する令和元年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニケーション検定</td> <td>②</td> <td>29人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>色彩士検定</td> <td>②</td> <td>29人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>ビジネス著作権検定</td> <td>②</td> <td>41人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>POP広告イラスト技術審査試験</td> <td>②</td> <td>30人</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当する記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 LIQUITEX THE CHALLENGE:リキテックス賞・専門学校部門等、TURNER AWARD2018:専門学校優秀賞等、その他			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	コミュニケーション検定	②	29人	27人	色彩士検定	②	29人	24人	ビジネス著作権検定	②	41人	12人	POP広告イラスト技術審査試験	②	30人	28人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																							
コミュニケーション検定	②	29人	27人																							
色彩士検定	②	29人	24人																							
ビジネス著作権検定	②	41人	12人																							
POP広告イラスト技術審査試験	②	30人	28人																							
中途退学の現状	■中途退学者 1名 平成30年4月1日時点において、在学者77名(平成30年4月1日入学者を含む) 平成31年3月31日時点において、在学者76名(平成31年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 経済的問題 ■中退防止・中退者支援のための取組 クラス担任による個別面談、早期発見による保護者との連携、カウンセリング制度の活用		■中退率 1.29%																							
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 奨学金制度 高校新規卒業生年額30万円、高校既卒生年額42万円。家計の事情により就学が困難と思われる高校生および、社会人・大学・短大から専修学校への進学を目指す方に対して無利子で奨学金を貸与し、卒業後5年以内の返済期間を設けることにより就学の便を図る制度。※授業料等減免制度①本人又は家族が本校又は本校グループの専門学校に同時入学・在学・卒業している場合は、内容により入学金半額免除から授業料の一部を減額する制度。②出願時の条件を満たす事により、返還の必要がない入学金一部免除から授業料の一部を減額する制度。 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象・非給付対象 ■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																									
第三者による学校評価																										
当該学科のホームページURL	https://ncadnet.jp/department/il.html																									

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

- ①「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について
- ②「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。
- ③「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。
- ④「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年度に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

- (2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について
- ①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
- ②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。
- (3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。